

# 新古今

平成 27年6月

戦前の歳時記の様子を紹介した故林鼓浪の連載をもとに、昔懐かしい行事など、現在と比べながら、話題のイベントを紹介していきたい。

6月と言えば、田植えシーズンも終わり、カエルが鳴きだす頃、アジサイなどの花々だけでなく、いろんな農作物が実る季節。夏を前に、清流のホタル祭りなど、いろんなイベントがあるよ！



## 6月

新暦・旧暦

雑節・祝日

祭・イベント

季節の風物詩

13 土	12 金	11 木	10 水	9 火	8 月	7 日	6 土	5 金	4 木	3 水	2 火	1 月	6月
六白赤口 さる かのえ 五黄大安 つちのと ひつじ ひのえ 四緑仙滅 つちのえ 三碧先負 ひのと ひのえ 二黒友引 一白先勝 きのと きのえ 九紫赤口 八白大安 みずのと 七赤仮滅 みずのえ 六白先負 かのと かのえ 五黄友引 四緑先勝 つちのと 四緑先勝 つちのと 三碧赤口 さる 麦秋至 むぎのときいたる 気象記念日 満月	さる ひつじ うま み たつ う ひのえ とら うし ね い いぬ とり いぬ かのえ 五黄友引 四緑先勝 つちのと 四緑先勝 つちのと 三碧赤口 さる 麦秋至 むぎのときいたる 気象記念日 満月	4.27 4.26 4.25 4.24 4.23 4.22 4.21 4.20 4.19 4.18 4.17 4.16 4.15	4.27 4.26 4.25 4.24 4.23 4.22 4.21 4.20 4.19 4.18 4.17 4.16 4.15										
入梅 腐草為虫 くされたるくさぼたるとなる	時の記念日 下弦	三りんぽう かまきりしょうづ	芒種 ぼうしゅう	環境の日 こうかんのひ	歯と口の健康週間 みりんぽう	1～2日 （吉野川市美郷 海部郡海陽町）	美郷ほたるまつり （吉野川市美郷 海部郡海陽町）	アユ漁解禁 麦秋の季節 青梅実る ホトトギス鳴く	アユ漁解禁 麦秋の季節 青梅実る ホトトギス鳴く	アユ漁解禁 麦秋の季節 青梅実る ホトトギス鳴く	アユ漁解禁 麦秋の季節 青梅実る ホトトギス鳴く	アユ漁解禁 麦秋の季節 青梅実る ホトトギス鳴く	
櫛木ホタル祭り (海陽町高園)	与川内ホタルまつり (海陽町高園)	5・6日	5・6日	カエル鳴く ホタル飛ぶ アジサイ咲く 梅熟す サクランボ実る	ラツキヨ出回る ビワ実る 青梅実る ホトトギス鳴く	柱ほどの幟竿で13間もあるひべ んからスンを長くたれた清源坊 の身体がぶら下がり、風が吹くと 両手が力チカチとたき合つた。 これは歌舞伎の桜姫清玄の狂言 から思いついた趣向だが、一方で は城山に祭る清源さんと結びつ かせた異説がある。それは天正 13年、家政が城山を修築する時 ガソとして立ち退きに応じなかつ たために殺された山伏が実はこ の清源で、紙屋町の錢屋とは深い 縁故があり、清源の亡くなつた端 午に冥福を祈るために像を作らせ たという話。一方の鬼女も同じ紙 屋町の三丁目に造つたもので、明 治卅年代まで節句になると店先	那賀町あじさいの谷	6月					

## 昔

64年前の連載より

この日は旧暦5月5日(当たる)。武家邸では門口に飾籠を出したもので、当時新感町や寺島本町辺の邸門には毎にお幟見をさせたといふ。また街頭を飾る町人の趣向も大掛かりで、船場町に幅一杯のカブトをむしろでござりえたのや、屋根の上に田原藤太の百足退治の見流し人形を造つて人目を驚かしたが、いまだに話の種を残しているのは清源坊と鬼女の姿であろう。

場所は紙屋町丁目の錢屋、帆柱ほどの幟竿で13間もあるひべんからスンを長くたれた清源坊の身体がぶら下がり、風が吹くと両手が力チカチとたき合つた。これは歌舞伎の桜姫清玄の狂言から思いついた趣向だが、一方では城山に祭る清源さんと結びつかせた異説がある。それは天正13年、家政が城山を修築する時ガソとして立ち退きに応じなかつたために殺された山伏が実はこの清源で、紙屋町の錢屋とは深い縁故があり、清源の亡くなつた端午に冥福を祈るために像を作らせたという話。一方の鬼女も同じ紙屋町の三丁目に造つたもので、明治卅年代まで節句になると店先

に飾り、燭台の光りに惑ひしそつな鬼女の眼をきりつかせて道行く人の足をとどめたものであつた。そして鬼女も清源も悪疫が流行すると必ずとり出してお祭りをするのが例になつてゐたそうである。

節句がすむと12日が入梅でじめじめした日が続くが、下旬にはホタルが出盛る。県下では山瀬町のホタル橋が著名だが、阿波名所図絵には海部郡の母川を紹介してある。いま人は町内挙げてホタル狩に出かけた風習はおそらく知らないだろう。竹竿の先に袋を取り付けたのを各戸から用意して、幾つもの団体がわめき叫んでホタル狩りをするにぎやかさは6月の行事の一つとして特筆される。国府町の矢野は入田村からの川筋に夜の幕が下りると、中空をこがすようなホタル火が流れてその壯觀は一見に価する。眉山ではこのじう眉山日をほととぎすが鳴じてゐるが、誰も耳を傾けそうにもない。

昭和26年6月 徳島新聞連載  
阿波歳時記六月の巻より抜粋  
著者：絵師郷土芸能研究家  
林鼓浪 はやしのう

(1887～1965)

1 水	30 火	29 月	28 日	27 土	26 金	25 木	24 水	23 火	22 月	21 日	20 土	19 金	18 木	17 水	16 火	15 月	14 日	
四 緑 友 引 と ら	五 黄 先 勝 う し	六 白 赤 口 ね	七 赤 大 安 い	八 白 仏 滅 い ぬ	九 紫 先 負 と り	み ず の と さ る	一 白 友 引 ひ つ じ	二 黒 先 勝 う ま	三 碧 赤 口 み	四 緑 大 安 た つ	五 黄 仏 滅 う ち の え	六 白 先 負 う	七 赤 友 引 と ら	八 白 先 勝 う し	九 紫 赤 口 ね	み ず の と い	八 白 友 引 い ぬ	七 赤 先 勝 と り
旧 5.16	旧 5.15	旧 5.14	旧 5.13	旧 5.12	旧 5.11	旧 5.10	旧 5.9	旧 5.8	旧 5.7	旧 5.6	旧 5.5	旧 5.4	旧 5.3	旧 5.2	旧 5.1	旧 4.29	旧 4.28	

## 全国安全週間 三りんぼう

貿易記念日

菖蒲華

104

104

104

104

沖縄慰雪

乃東枯

10

104

104

三  
りん  
ぼ

104

104

うめのみきばむ

4

104

104

This circular map illustrates the festival route and key locations around Kiyomine Shrine (清玄坊神社) in Tokushima. The route is marked by a thick red line. Key points include:

- Start: 春日神社 (Kasuga Shrine) and 会場・春日会館 (Venue: Kasuga Hall)
- NTT building
- Amico Sogou (アミコ そごう) store
- Shimoyamashita Station (下山駅)
- Dejima Station (徳島駅)
- City Hall (市役所)
- Old Paper Town (旧紙屋町)
- Kiyomine Shrine Dark Murder Site (清玄坊暗殺場所)
- End: 城山山顶 (Mt. Ichijo Peak)
- Dejima Central Park (徳島中央公園)

The map also features a compass rose and a scale bar.

20日11時(徳島市春日会館) 清玄坊祭り  
21日 大歩危リバーフェスティバル(三好市山城町)  
21日 内妻あじさい祭(牟岐町)



卷之三

クチナシ咲く

※掲載のイベントなどの情報は変更になる場合もありますので、ご了承ください。

## 今 清玄坊祭り

故林鼓浪の連載「阿波歳時記」の六月分を右貢に紹介した。季節はホタルが飛交つ時期、海部郡の母川などを紹介しているが鑑賞を楽しむより「ホタル狩」で賑わつてたという、今では非常に珍しい風習を紹介している

記事のほとんじんほく紙屋町(現一番町)の「清玄坊祭り」の話題がメインだが、この祭りをご存知の方はどうぞくつねだりうか。著者の私も幼少期にこの清玄坊が討たれた場所だと伝わる三角公園(寺島東公園)でよく遊んだ記憶があるが、この祭りのこととは知らなかつた。

故林鼓浪が紹介していく通り、昔は約6階建ての高塔を誇る清玄坊の紙はん首を万力で上げ空中を泳がしたという。しかし現在は、規模を縮小し、清玄坊が殺された節句にあわせ、毎年旧暦6月5日(立夏)に細々と祭りを続けているそうだ。

今回の取材で分かつたことだが、この祭りを長年、代表として務められた野崎氏が昨年11月に亡くなられたとのこ

山麓の春日会館に移して開催予定だとか。

写真：少し懐かしい清玄坊祭りの写真（昭和 50 年）

